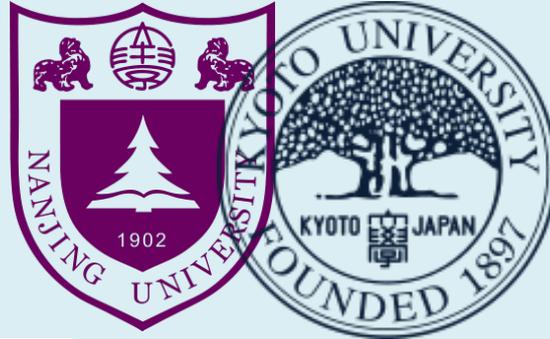


2013年度京都大学南京大学 社会学人類学若手ワークショップ

～<京都エラスムス計画>から生まれたもの～

8月12日(月) 12:30開場 13:00開会 京都大学本部キャンパス文学部校舎(新館)2階第7講義室



<プログラム>

第1部 (13:00~14:50) —国家と個人

挨拶・趣旨説明 平田昌司(京都大学大学院文学部教授)

福谷彬 (京都大学大学院文学研究科博士課程)

想像の共同体としての中華帝国—儒教思想の展開の観点から—

馬嵐 (南京大学社会学院人類学専攻博士課程)

人格化する国家と国家化する感動—<感動中国>の中の意識形態と日常実践

中山大將 (北海道大学スラブ研究センター・JSPS特別研究員/元・京都大学文学研究科 GCOE 研究員)

残留日本人とは誰か—北東アジアにおける境界と家族

柴向南 (南京大学社会学院社会学専攻修士課程)

政治資本分布不均衡の中国農村における階層分化への影響

—安徽省宅坦村のフィールド調査に基づいて

コメント: 福田宏(京都大学地域研究統合情報センター助教)

阿部友香(京都大学大学院文学研究科・博士後期課程)

質疑応答

第2部 (15:30~18:00) —社会と個人

吳天躍 (南京大学社会学院人類学専攻修士課程[中央美術学院文化遺産専攻博士課程入学予定])

温州龍船と地方社会変遷の民族誌研究

櫻田涼子 (育成短期大学講師/元・京都大学文学研究科 GCOE 研究員)

多民族国家マレーシアにおける華人的公共領域の誕生

—孟蘭勝会と慈善活動の事例から

(Emerging Chinese Public Sphere in Multi-ethnic Malaysia: A Case Study of Hungry Ghost Festival and Philanthropic Activities)

方莉琳 (南京大学社会学院社会学専攻修士課程)

毛沢東時代における労働者の婚姻

松谷実 (京都大学大学院文学研究科博士課程)

個人的移民の移住先選択要因—上海と南京の比較から

聶偉 (南京大学社会学院社会学専攻博士課程)

社会経済的地位と環境リスク配分の差異

—廈門(アモイ)の廃棄物処理に関する実証的研究に基づいて

コメント: 猪股祐介(京都大学アジア研究教育ユニット研究員/元・京都大学文学研究科 GCOE 研究員)

今中崇文(国立民族学博物館総合研究大学院大学・博士後期課程)

瀬戸徐映里奈(京都大学大学院農学研究科・博士後期課程)

質疑応答

総合討論

<趣旨ほか>

- ・京都エラスムス計画により2010・2011両年の夏に京都大学文学研究 GCOE 研究員と同大学院生が南京大学へと2ヶ月間派遣され、南京大学社会学院と学术交流を行いました。本ワークショップはその交流に基づく3回目の若手ワークショップです。エラスムス計画と GCOE プログラムの<その後>を披露します。
- ・使用言語は、日・中・英語です。中国語報告には日本語訳のハンドアウトを用意し、コメント・質疑応答時には日中通訳がつかますので、中国語の能力のない方も安心してご参加できます。
- ・事前申し込みや参加費は不要です。
- ・お問い合わせ: 福谷彬 (valhap@gmail.com) 中山大將 (nkym@slav.hokudai.ac.jp)